

平成31年度予算見積調書

課室名: 産業支援課
担当名: 技術支援担当
内線: 3772

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業	
B29	環境対応プラスチック利用拡大事業	一般会計	商工費	商工業費	産業技術総合センター費	産業技術総合センター運営費	
事業期間	平成31年度～ 平成31年度	根拠法令		宣言項目	08 稼ぐ力の向上		
				分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援		
1 事業概要	廃プラスチックによる海洋汚染が社会問題となつてゐる中、本県のプラスチック製品製造事業者の廃プラスチック削減対策や代替素材への転換を技術面から支援する。	(1) 環境対応プラスチックの加工技術向上や製品開発に対する技術支援	14,430千円	5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 環境対応プラスチックの成形加工性向上や製品開発に対する技術支援</p> <p>(ア) 材料選定のための体制整備</p> <p>　　中小企業が樹脂ごとに異なる成形加工性を小規模実験で確認し、製品に適した材料を選定できるよう成形加工実験のための体制を整備する。</p> <p>(イ) 製品開発に対する技術支援</p> <p>　　県内企業が環境対応プラスチックを用いて試作した製品等について、機器開放、依頼試験等により性能評価することにより支援する。</p>		
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)		(2) 事業計画		ア 県産業技術総合センターに試作用機器を整備し、県内企業への開放や共同研究を実施			
3 地方財政措置の状況 地方交付税措置あり 工業技術センター費		(3) 事業効果		新たな規制や代替素材への転換などプラスチック製品を取り巻く環境変化に対する県内プラスチック製品製造事業者の対応を促進し、経営の安定に寄与する。 また廃プラスチックの適正な処理と発生量の削減、代替素材への転換により環境負荷の低減に寄与することができる。			
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円		(4) 県民、民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況		埼玉県プラスチックス振興会等と連携して事業を実施			
		(5) その他 (昨年度からの変更点)		平成31年度新規事業			
予算額		財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
決定額	14,430	繰入金				0	14,430
前年額	0					0	